

令和元年度 学校評価委員会・第3回学校評議員会 会議録

1 日時・場所 令和2年2月20日(木) 15:30~16:35 応接室

2 出席者 学校評議員3名、PTA役員3名、
校長、全・定教頭、事務部長、主幹教諭、教務主任

3 主な内容

(1) 学校からの説明

○本年度の取り組みについて

①全日制課程 ②定時制課程

○令和元年度学校評価について

①自己評価最終報告 ②保護者、学校評議員アンケートの結果 ③生徒授業評価結果

(2) 学校評議員、PTA役員からの質問・意見等

(評議員) ①いじめの対策はどうなっているのか。②小さな事業所は職人不足で悩んでいるが。

(学 校) ①双方から事情を聞き、保護者にも連絡している。その後見守り等の必要な措置を講じている。
今年度途中から全職員で、授業には早めに行って教室の様子を観察する、放送での生徒個人の呼出はせず、教員の方から教室へ行く、等を申しあわせて実践している。②多くの求人をいただいている状況なので、行き届いてない点があると思う。

(評議員) 保護者の方への対応に苦慮する場面もあると思うが、クレーム対応についての教員研修等は実施しているのか。

(学 校) 研修は実施していない。保護者からではなく、外部の匿名の電話については、扱いが難しいものもある。

(PTA) ①新たな試みの実習体験の対象は。②TAKOUかわら版の発行を周知する一斉送信メールには、内容の簡単な紹介を載せると、興味を持ってくれる人も増えるのではないかと。③新型肺炎等の対応に関しては十分な対応をしてほしい。

(学 校) ①中西讃の中学校である。②良いアイデアを提供していただきありがたい。取り入れてみようと思う。③来週には文書を配付する予定である。学校としても細心の注意を払って最善を尽くしたい。

(PTA) 校則が厳しすぎるという意見があったが、説明も受けそれを守ってやってきてよかったと思う。周囲にも本校の考えは浸透してきている。また、TAKOUかわら版は学校の様子がよくわかってよい。

(PTA) PTA活動は中高になると全体的に関わりが少なくなり、役員にならないとなかなか見えづらい。文化祭が三年に一回なのを増やしてほしい、という意見があったが、文化祭があるとPTAも活動をするので、わかってもらいやすいと思う。

(PTA) 実習体験は、参加した中学生・保護者には、各学科の様子がわかった、と好評だった。文化祭だが、本校生の大部分が就職するということは、ここが学校生活の最後ということでもあり、学校生活を楽しめる行事があってもよいのではないかと、とは思う。

(学 校) 今後の検討の参考にさせていただきたいと思う。

(以上)